

中町中学校だより 丘山通信



多可町立中町中学校

令和7年6月2日（月）発行

<https://www.town.taka.lg.jp/naka-jhs/>

電話 32-0009 文責：校長 神崎



思いやりに育まれて ～東京修学旅行を終えて～

学校長 神崎進吾



5月14日（水）から16日（金）にかけて、3年生が東京へ修学旅行に行ってきました。出発式では私から、「百聞は一見に如かず。日本の政治・経済・文化・情報の中心である首都・東京を、自分の目でしっかり確かめよう」と話しました。また、今回は班別での活動が多いため、「活動を成功させるには、互いに少しずつ辛抱し我慢することが大切になる。仲間を思いやって、班別活動を成功させよう」と呼びかけました。その言葉どおり、今回の修学旅行では、各班の活動に思いやりの姿が随所に見られ、2泊3日間大きな事故もなく、無事に旅程を終えることができました。

そんな中、特に心温まる出来事が二つありました。

一つ目は、1日目のディズニーランドでの出来事です。ある班が「美女と野獣」のアトラクションを楽しんだ直後、生徒の一人が体調を崩し、救護室に運ばれるというアクシデントが発生しました。班長からの連絡を受けた教員が急いで現場に駆けつけたところ、すでに班の生徒たちが手分けして適切な対応を行ってくれていました。

アトラクションのキャスト（スタッフ）の方によると、園内の他のキャストに状況を伝える生徒、本部に電話をかける生徒、自分の荷物からハンカチなど応急手当に必要な物を用意する生徒、体調を崩した友人のそばに付き添い世話をする生徒と、それぞれが「今自分にできること」を考え、迅速かつ協力的に行動していたそうです。長年ディズニーランドで勤務されているキャストの方が、「皆さんがそれぞれの役割を考えて、一生懸命に動いている姿に感動しました」と話されていました。そのお話を伺い、その場の様子が目に浮かぶようで、私も非常に誇らしく、嬉しい気持ちになりました。

もう一つは、2日目の班別自主研修での出来事です。上野公園を訪れた際、ある生徒が修学旅行のしおりを落としてしまいました。報告を受けたときには、「この大都市・東京でしおりを見つけるのは難しいだろう」と諦めかけていました。

ところがその夜、ホテルのフロントから連絡が入り、「拾得者の方から連絡があった」とのこと。電話を折り返すと、相手は元学校教員の方で、偶然中学校の同窓会で上野公園を訪れており、しおりを拾ってくださったとのことでした。その方は「このしおりの大切さはよく分かります」とおっしゃり、後日、丁寧なお手紙を添えて学校へ届けてくださいました。私も改めてお礼の電話を差し上げました。このように、大都会・東京であっても、思いやりや温かさにあふれた出会いがあることを実感し、人の優しさに触れることのできた経験となりました。

東京という大都会で、生徒たちが見せてくれた思いやりと行動力には、大人である私たちも学ばされる場面がありました。また、人と人とのつながりの大切さを感じる機会に恵まれたことに、心から感謝します。この経験が、生徒一人ひとりの中で生きた力となり、これからの歩みに確かな自信をもたらすことを願ってやみません。

■ 1. 中学校の学びと「自律」



6月を迎え、1年生も中学校生活にかなり慣れてきた頃かと思います。ゴールデンウィークが明け、授業や部活動も本格化しています。忙しい毎日ではありますが、中学生の本分はやはり「学習」です。1年生は、小学生のときの学習スタイルから、中学生らしい自立した学びへと切り替えていく必要があります。2・3年生も、これまでの学習姿勢を振り返り、さらに意識を高めていきましょう。

中学校の学習は、小学校と比べて内容が高度になり、習得すべき量も増加します。また、授業の進度も速くなります。そのため、授業で学んだだけでは、理解できても定着には至らないことが多くあります。英語では、新しい単語の意味を知るだけでなく、発音やスペル、さらには文の中で使いこなす力までが求められます。一度の学習で習得するのは困難であり、繰り返しの復習が不可欠です。

英語だけでなく、国語・社会・理科・数学でも同様です。「わかったつもり」と「実際にできる」は大きく異なります。問題演習を重ねる中で徐々に定着し、応用力へとつながっていきます。こうした地道な積み重ねこそが学力を高める最も確実な方法であり、「学問に王道なし」と言われるゆえんです。

学校ではその学習をサポートするために、「宿題」や「小テスト」「単元テスト」などを取り入れています。これらは知識を定着させるための重要なツールです。これをいい加減に取り組んでしまうと、大きな学びのチャンスを失うことになります。

また、日常生活にはスマートフォンやゲームなど、学習の妨げになり得る誘惑も多く存在します。そうした誘惑に流されず、自分を律して机に向かう力——すなわち「自律」が求められるのです。

「勉強から逃げないこと」は、自分自身を鍛える絶好の機会です。学習を通じて、「自分を律する力」や「困難に立ち向かう力」を育てていきましょう。

■ 2. 家庭学習の習慣化

「家庭学習の大切さ」は多くの人が理解していますが、継続するのは容易ではありません。「今日はやる気が出ないな…」と思った経験のある方も多いのではないのでしょうか。しかし、脳科学の研究によると、やる気は「やるから出てくる」ものだそうです。東京大学の池谷裕二教授によれば、「笑うから楽しい」と感じるように、「行動が先、感情は後」というのが脳の仕組みです。勉強も同じで、やる気を待つのではなく、まず始めてみるのが大切なのです。



では、どうやって始めればよいのでしょうか。その答えが「習慣化」です。歯磨きのように、無意識のうちに毎日繰り返せる状態を目指すのです。

学習習慣を身につける4つのポイント：

(1) 場所と時間を決める

毎日同じ時間、同じ場所で学習することで、脳が「これは習慣だ」と認識しやすくなります。たとえば「夕食後に片づけ → 学習 → 入浴」という流れをつくることで、自然と机に向かう習慣ができます。

(2) 内容や時間にこだわらず、まず「やる」

最初は10分でも構いません。宿題や英単語の暗記など、ハードルの低いものから始め、「ベイビーステップ」で学習を継続しましょう。

(3) 妨げになるものを遠ざける

スマホ、ゲーム、テレビなど、集中を妨げるものは、学習中は手の届かないところに置きましょう。通知もオフにするのがおすすめです。



(4)記録をつける

学習の記録をノートやアプリに残すことで、「これだけ続けてきた」という達成感が生まれます。生活ノートやフォーサイトノートに記録していくのも効果的です。

■3. 学習評価と定期テストの考え方

令和3年度から始まった新学習指導要領に基づき、現在の中学校では、以下のような方針で学習評価と定期テストを行っています。

● 日々の学びを重視した評価

これまでのように「定期テスト」だけで成績をつけるのではなく、授業中の活動や小テスト、レポート、振り返りなど、日々の取り組み全体を評価の材料としています。



● スパイラル学習と単元テスト

単元ごとのテストを通じて、段階的に学びを積み上げていきます。これにより、一夜漬けに頼らない、確かな定着を目指します。年3回の定期考査（期末考査）では、複数の単元がしっかり身についているかを総合的に評価します。



【評価のイメージ図】

	単元1	単元2	単元3
評価材料①	<ul style="list-style-type: none"> ・授業中の活動の様子 ・授業の振り返りシート ・単元の振り返りシート ・小テスト・単元テスト ・レポート・提出物 等 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業中の活動の様子 ・授業の振り返りシート ・単元の振り返りシート ・小テスト・単元テスト ・レポート・提出物 等 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業中の活動の様子 ・授業の振り返りシート ・単元の振り返りシート ・小テスト・単元テスト ・レポート・提出物 等
+			
評価材料②	単元1～3についての定期テスト 課題テスト・実力テスト		

● 順位よりも「どれだけ身につけているか」

多可町内の中学校では、定期テストについては、個別の成績表の返却については、校内順位を記載せず、度数分布表を記載しています。これは、定期テストの本来の目的は「順位を競うこと」ではなく「理解度の確認」であるからです。順位に一喜一憂するのではなく、得点率や単元ごとの習熟度に注目することが大切です。現在の評価は相対評価ではなく、絶対評価に基づいています。小さな集団内での順位よりも、自分がどれだけ力をつけてきたかが重要視されています。



※実力テスト等については、順位を記載しています。また、定期テストについても、どうしても順位を知りたい場合は、お尋ねがあれば個別に対応いたします。

■ 4. テスト前の学習時間確保

テストの3日前からは「ノー部活動デー」として、学習に集中できる環境を整えています。実力テスト前も2日前から部活動を休止します（ただし、大会前は特例あり）。しっかりと準備をして、学びを確実なものにしていきましょう。

○定期テスト前・・・3日前からノー部活動デー

○課題テスト前・・・長期休業日明けに実施されます。試験勉強に充てる時間が十分にとれることから、ノー部活動デーは、特に設けていません。

○実力テスト前・・・2日前からノー部活動デー

※各テスト最終日の放課後から、部活動を再開します。

※大会前の場合、特例として練習をする場合もあります。

■ おわりに

良い習慣は、良い人生をつくれます。学びを「自分ごと」として捉え、日々の家庭学習を通じて、自分を高める努力を続けていきましょう。一人ひとりの「学びの自立」を、これからも全力で応援していきます。

5月の教育活動

<2年生、トライやるマナー研修>

5月13日（火）5校時に、講師のFさんをお招きして、「トライやる・ウィーク」に向けたマナーアップ講習会を行いました。体育館には少し緊張した表情の生徒たちが静かに座り、Fさんの一言一句に耳を傾けていました。冒頭で話されたのは、「人と接するときには大切なのは、相手の立場に立って思いやりをもって行動すること」その姿勢は自然と周囲の信頼を集め、自分自身もまた丁寧に扱われる存在になっていきます。講座ではまず、「第一印象の大切さ」が取り上げられました。生徒たちは鏡に映る自分の表情を見つめながら、口角の上げ方や目線の配り方に意識を向けます。挨拶や身だしなみ、姿勢やお辞儀、イスの座り方に至るまで、実際に動きを真似しながら学ぶうちに、体育館には次第に明るい雰囲気広がっていきました。「物の渡し方」「指し示し方」では、ペアになって練習する場面もあり、少し照れながらも真剣に取り組む姿が印象的でした。最後には、「敬語の使い方」や「電話のかけ方」も確認し、社会での振る舞いの基本をじっくり学びました。すぐに完璧にできるわけではありませんが、今日の学びを心に留め、これからの毎日の中で少しずつ実践していったほしいと思います。そして、トライやる・ウィーク本番では、自信を持ってその力を発揮してくれることを期待しています。



<町教委、春の学校訪問>

5月8日（木）午後、町教育委員会の皆様にお越しいただき、授業の参観と施設の点検をしていただきました。教育委員会の訪問は、各学校の教育活動を直接ご覧いただき、今後の教育の質向上に向けた貴重なご意見をいただく機会となります。授業では、生徒たちが落ち着いて、真剣に取り組む姿勢が見られました。特に、グループ活動やディスカッションを通じて、協力し合いながら学ぶ姿勢が印象的でした。また、ICT機器を活用した授業展開も行われ、情報活用能力の向上が図られている様子が伺えました。授業後には、教育委員会の皆様と意見交換の場が設けられ、授業の改善点や今後の教育活動の方向性について助言をいただきました。施設点検では、校舎等で危険な箇所はないか、修繕の必要などはないかを点検していただきました。本校の校舎は老朽化が進んでいますが、その都度、必要に応じて修繕を行っていただいています。この校舎で過ごすのもあと1年となりましたが、最後まで大切に使用させていただきます。今回の学校訪問を通じて、教育委員会と学校が一体となって、より良い教育環境の構築に向けて協力していく重要性を再認識しました。ご多用の中、訪問いただき、ありがとうございました。



<3年生、修学旅行>

5月14日(水)、修学旅行1日目

①出発式

5月14日(水)、いよいよ待ちに待った3日間の修学旅行が始まりました。出発式では校長先生と実行委員長の〇さんから挨拶があり、諸注意のあと、午前6時40分に元気に中町中学校を出発しました。「東京文化の大冒険～忘れられない修学旅行～」というスローガンのもと、たくさん学び、思い出深い旅にしたいと思います。



②新神戸駅から新幹線で東京へ

新神戸駅に到着後、添乗員さんと合流し、9時10分発の「のぞみ84号」に無事乗車。東京まで約3時間の新幹線の旅です。初めて新幹線に乗る生徒も多く、みんな少し興奮気味。朝が早かったこともあり、少し早めにお弁当をいただきました。車窓の風景を楽しんだり、友達とおしゃべりしたりしながら、思い思いの時間を過ごしました。雪の積もった富士山も見ることができ、感動しました。



③東京ディズニーランド

東京駅に到着後、迷子にならないように添乗員さんの後をしっかりついて京葉線に乗り換え、約20分で東京ディズニーランドに到着しました。クラスごとの記念撮影後、班ごとに計画していたアトラクションを目指して元気に出発！平日ながら、他校の修学旅行生や外国からの観光客で大変な賑わいでした。人気アトラクションは長蛇の列、食事も行列で一苦勞でしたが、夢の国でたっぷりと楽しみました。夜のパレードを観た後、混雑の中でも時間通りに集合し、ホテルへ向かいました。



5月15日(木)、修学旅行2日目

①東京都内班別自主研修①

いよいよ東京都内班別自主研修の始まりです。この日のために、各班がしっかりと計画を立ててきました。電車や地下鉄などの公共交通機関を使い、訪問先を自分たちの力で巡ります。集合場所はホテル最寄りのお台場駅。大きなトラブルなく無事に戻ってくることを願います。東京の政治・経済・文化の中心地を、自分の目で見て学ぶ1日です。それでは出発！



②東京都内班別自主研修

夕方、すべての班が最終集合場所であるお台場に帰ってきました。いくつか小さなトラブルはあったようですが、どの班も適切に対応できたようです。予定していた場所は、ほぼすべて回れたとのこと。疲れた様子も見られましたが、みんな元気に到着しました。フジテレビでは、ガチャピンが生放送の天気予報に出演していました。



③夕食

2日目の夕食は、お台場アクアシティ6階の「THE OVEN」でバイキング。歩き回った1日だったこともあり、みんなお腹ぺこぺこ。何度もおかわりをして、大満足でした。台場から見えるレインボーブリッジの夜景はとても美しく、大都市・東京ならではの光景でした。



5月16日(金)、修学旅行3日目

①都内バス観光

3日目の朝は、バスでの都内観光からスタート。ガイドさんの丁寧な案内で、東京タワー、築地市場、豊洲、東京ビッグサイト、レインボーブリッジ、霞が関の官庁街などの説明を受けました。ガイドさんのお話のおかげで、より理解が深まりました。

②国会議事堂見学

この日の最初の見学地は、日本の政治の中心・国会議事堂。当日も通常国会の会期中で、まさに日本の進路を議論する場であることを実感しました。また、歴史ある荘厳な建物に政治の重みを感じました。国会議事堂前では、記念撮影も行いました。



③浅草寺

次の見学場所は浅草寺。この日から三社祭が始まることもあり、大勢の外国からの旅行者で混み合っていました。浅草寺にお参りして合格祈願をしたり、おみくじを引いたり、仲見世通りで土産物を買ったりしました。都内最古の寺を散策し、江戸文化の一端に触れることができました。



④昼食

3日目の昼食は、浅草の老舗「葵丸進」での天ぷら定食。サクサクに揚げられたエビやイカ、白身魚の天ぷらを美味しくいただきました。たくさん歩いて空腹だった生徒も多く、ご飯のおかわりをする姿も見られました。



⑤東京駅～新神戸駅

バスでの観光を終え、東京駅から再び新幹線で帰路へ。お世話になったバスガイドさんとお別れし、たくさんの思い出とお土産を手に東京を後にしました。新幹線では、友達とおしゃべりを楽しんだり、うとうとしたり、思い思いに過ごしました。



⑦解散式

学校に到着後の解散式では、実行副委員長のTさんが挨拶を行い、この修学旅行をふり返りました。実行委員会を中心に、仲間とともに創り上げた今回の修学旅行では、日本の政治・経済・文化・情報の中心である首都・東京を体感し、友達の新たな一面を発見することもできた、実り多い3日間となりました。

<3年生、こころの健康教育～ストレスコーピング～>

5月21日(水)、5・6校時に3年生がスクールカウンセラーのH先生をお迎えし、「こころの健康教育」に取り組みました。3年生は、これから学校のリーダーとして全体をけん引していく立場になります。部活動でも、練習にもますます熱が入ってくることでしょう。また、進路に向けた学習も本格的に始まり、心身ともに多忙な時期に入っていきます。そうした中で、気づかぬうちにストレスがたまってしまうこともあります。今回の授業では、ストレスと上手に向き合い、対処する方法(コーピング)について、改めて考える時間となりました。良いコーピングのポイントとして、以下の4点が紹介されました。



①自分を傷つけない、②他人を傷つけない、③物を壊さない、④どこでも簡単にできる

これらの観点をもとに、「イライラして教室や廊下の壁を思いきり殴って穴をあけた」「ストレスがたまっていたので、ゲームを朝まで続けた」といった事例を取り上げ、班ごとに「どうすればより良いコ

ーピングになるか」について意見を出し合いました。その後、リラクゼーションの一つである「漸進性弛緩法（ぜんしんせいしかんほう）」を体験しました。両手、上腕、背中、首、顔と順に、身体の各部位に力を入れてから脱力することで、心身の緊張を和らげる方法です。自分に合ったコーピング方法をいくつも持っていれば、ストレスと上手に付き合うことができます。これからも、心も体も柔軟に保ち、ストレスとうまく向き合っていけるとよいですね。

<中町中発案！ オリジナル献立給食 その2>

5月21日（水）の給食は、先月に引き続き、昨年度、中町中学校の2年生（現3年生）が家庭科の授業で考案したオリジナル献立です。メニューは、「播州地卵のニラ玉スープ」、「たけのごはん」、「ほうれんそうのおひたしにさわらのしおやき」、そして牛乳です。旬の食べ物や、地元で採れた播州地鶏や金ごまをつかった料理を考えてくれました。自分が考案したメニューが実際に給食として提供されるのは、とてもうれしいことです。これを機に、家庭でも料理をしてみたいはいかがでしょうか？



<生徒総会を開催しました！>

5月22日（木）、午後、生徒総会が行われました。数ある生徒会活動の中でも、この生徒総会は、1年間の活動方針や年間計画を決定する、最も重要な会議です。冒頭では、今年度の生徒会スローガン「花火 ～輝け！響け！中町中フィナーレ～」について説明がありました。このスローガンには、「今年度で閉校となる中町中学校での一瞬一瞬を輝かせたい」という願いが込められています。総会は凜とした雰囲気の中で進行し、予算案の審議に加え、生徒会本部及各実践部から活動方針と年間計画の提案が行われました。それに対して、各学級から寄せられた質問にも一つひとつ丁寧に答えながら、協議を行いました。また最後には、来年度の中学校統合に向けて、生徒会会則の変更についての審議も行われました。生徒会役員のリーダーシップのもと、中町中学校のよき伝統を引き継ぎながら、自分たちの学校生活を自らの手でより良いものにしていこうとする姿勢が随所に見られ、大変頼もしく感じました。これからの生徒たちの活躍に、大いに期待しています。



<2年生 トライやる・ウィーク出発式>

5月30日（金）6校時、来週からいよいよ始まる「トライやる・ウィーク」を前に、2年生が出発式を行いました。この行事は、生徒たちが地域のさまざまな職場で実際に働く体験を通して、社会の仕組みや仕事のやりがい、責任の重さなどを学ぶ貴重な機会です。出発式では、校長からの激励の言葉や、生徒代表による決意表明があり、生徒たちはそれぞれの職場での体験に向けて気持ちを新たにしていました。式の中では、あいさつやマナーの大切さ、自分から積極的に取り組む姿勢についても再確認し、真剣な表情で耳を傾けている様子が印象的でした。その後、各事業所に分かれて最終確認を行いました。地域の皆さまに支えられて実施されるこの「トライやる・ウィーク」を通して、生徒たちが多くのことを学び、成長してくれることを願っています。



<目標に向かって挑戦、英語検定！>

5月30日（金）、放課後に本校にて実用英語技能検定（英検）を実施しました。今回は1年生から3年生までの計20名が、それぞれの目標級である5級から準2級に挑戦しました。日々の学習に加えて、自ら計画的に準備を進め、検定本番に臨む姿勢はとても立派です。英検は、英語のリーディング・リスニング・ライティング、そしてスピー



キングといった4技能を総合的に評価する検定です。特に3級以上では、一次試験（筆記とリスニング）に加え、通過者を対象とした面接形式の二次試験（スピーキング）も実施され、実践的な英語力が求められます。英語を「使える言語」として身につけることで、世界中の人々とコミュニケーションが取れる楽しさや喜びが広がります。本校では、英語を実生活でも役立てられる力として育てることを目指し、英検へのチャレンジを積極的に支援しています。今回の検定に挑戦した生徒たちは、自らの意志で受験を決め、学習と向き合ってきました。そのチャレンジ精神こそが、今後の成長につながる大きな一歩です。これからも、より多くの生徒が目標を持ち、挑戦する姿を期待しています。

学校からのお知らせ・おれ

<文化芸術鑑賞会「ヘレン・ケラー」>

来る6月12日（木）午前、演劇「ヘレン・ケラー」の鑑賞会がベルディホールで開催されます。これは多可町教育委員会が、中学校統合前交流事業として開催するもので、多可町立3中学校でともに体験を共有できる機会をつくり、統合前に交流を図ることを目的としています。午前9時半開演で、2時間の公演予定です。

（あらすじ）

—— 人と人との”波動”が求めあう出会い ——

幼少期の病のため、聴力・視力を失い、話すこともできないヘレン・ケラーと困り果てた家族のもとに、新米の家庭教師アニー・サリバンが訪れる。情熱的に教えようとするも、ヘレンに拒絶され続けるアニーは、周囲と離れ二人きりで生活することを決意する。与えられた時間は2週間。失敗を繰り返しながらお互いを求め、理解し、身体ごとぶつかり合う対話から世界を広げていく2人の出会いを描く「東京演劇集団 風」の代表作です。



<自転車の安全運転について>

5月中旬に、下校中の本校生徒と自動車とが、交差点で接触するという事故が発生しました。幸い大きなケガはなく大事にはいたらなかったものの、自転車の運転について、再度、確認をお願いします。

特に課題として挙げられるのは、以下の3点です。

- ①車線変更時の後方確認（後方を確認しないまま、道路を横切らない）
- ②自転車での2列併進（友達と2列になっておしゃべりして走行しない）
- ③横断歩道外での自転車横断（横断歩道以外の個所で、道路を横切らない）

いずれも道路交通法違反する行為です。

すでに全校生徒に「守ろう自転車の交通ルール」というチラシを配布し、学校でも指導をしておりますが、各ご家庭でも今一度、お子様の自転車運転につきまして、注意喚起をお願いいたします。



<働き方改革についての「共同メッセージ」について>

学校における働き方改革について、今後とも、地域や保護者の理解や協力を頂きながら進めていくことが必要であることから、5月22日（木）、兵庫県教育長及び県内市町教育長による共同メッセージが出されています。学校HPに掲載していますので、ご覧ください。

※この共同メッセージの問合せ先は、兵庫県または多可町教育委員会学校教育課まで

「丘山通信 5 月号 返信欄」から

たくさんのご意見やご感想をいただき、ありがとうございます。皆様のご意見やご感想の交流の場とし、今後の指導にも活かしていきたいと思いますので、是非、ご返信お願いいたします。

（1 年生）

- ・入学して約 1 ヶ月が経とうとしています。心配だった自転車での登下校も少しずつですが、様になってきたように思います。先日の授業参観では、明るく楽しそうな様子に安心しつつ「こんな授業を受けられるなんて羨ましい」と感じました。子どもたちには、一秒一分を大切にして充実した中学校生活を送ってほしいと思います。
- ・入学してから 1 ヶ月近くたちました。小学校の時に比べ、勉強量も増えて、大変なこともあると思うけど、自分なりに学習をがんばっているように思います。これからも自分のペースで取り組んでいってほしいです。1 年間よろしくお願いします。
- ・入学して 1 ヶ月たちました。部活動も始まり、毎日楽しそうに学校へ行っている姿をみると安心します。勉強に部活に頑張ってもらいたいと思います。
- ・小学校でしていたスポーツとは違うスポーツを部活に選びました。新しい挑戦にワクワクしているようです。絶対にうまくなってやるぞ！！という意気込みが感じられ嬉しく思います。慣れない生活に、疲れを持ち越さないよう規則正しい生活が来ています。
- ・毎日、楽しく登校しています。中学校生活が始まり、本格的に授業もスタートし少し小学校との違いに戸惑いながらも家に帰ってくると学校での様子を伝えてくれるのを親として毎回楽しみにしています。
- ・中学校生活も始まりましたが、仲の良い友達もでき、楽しく過ごしている様子です。万博は楽しく時間があっという間だったそうです。これから勉強、クラブチームでの野球等で忙しくなるとは思いますが、時間を上手く使って充実させてほしいと思います。
- ・授業、課題、活動、全てにおいて、小学校と比べるとかなりボリュームがありますね。友人と切磋琢磨しながら成長して欲しいです。
- ・最後の最後までどっちの部活にしようか悩む息子でしたが、自分の意志で決め入部届をだしました。いよいよ部活が始まりドキドキワクワクで、毎日「ただいまー疲れたー！」と言って帰ってくる息子ですが、その表情はどこかスカッとした表情で生き生きしています。“アオハル”ってこういうことなんだなあと思いました。
- ・お世話になっております。入学して 1 ヶ月、今日の楽しかったことや嬉しかったことなど、たくさん話をしてくれるので、とても温かい気持ちになります。先生方の温かい励ましの一言で、子どもも何事にも前向きに楽しんで取り組んでいるように思います。ありがとうございます。
- ・先日、大阪関西万博へ校外学習に行き、大変貴重なイベントに参加させていただき、ありがとうございました。新しい友達と初めてのグループ活動等、とても良い機会になり、楽しい時間と経験になったと思います。今後もこの経験を生かして友達と楽しく学校生活を送ってほしいと思います。
- ・入学してから早 1 ヶ月がたとうとしています。親の心配をよそに充実した中学校生活を送っている様子で、先生方や友達に感謝です。万博での体験はとても貴重な経験になったことと思います。ありがとうございました。
- ・部活動も始まり、慌ただしく日々が過ぎていきます。中でも毎日楽しそうに登校しています。授業参観では、友だちと協力しながら取り組む姿を見ることができて、安心しました。
- ・入学して約 1 ヶ月！！「学校楽しい？」と聞くと「楽しい」と返してくれるので安心しています。部活も始まるので忙しくなるとは思いますが、応援していきたいです。

（2 年生）

- ・見ています。楽しく学校にいらしています！！
- ・2 年生になり、背もぐんと伸び、1 年前を思い出すと、すっかり中学校生活に慣れ、なじんできました。クラブにも 1 年生が何人入ったなどの話をしてくれ、楽しみにしている様子が伺えました。毎日元気に登校

してくれることが、何より嬉しいことです。

- ・2年生になり、はや1ヶ月が過ぎました。この1年もあっという間に過ぎていきそうです。1日1日を大切に勉強を含めて充実した毎日を送ってくれたらと思います。1年生は中学校に入って、3年生は受験に向けて緊張感があります。中だるみをせず、来年に向けてよい準備、良い学びができるよう努力をしてほしいです。1年間よろしくお願いします。
- ・家族ではたぶん行かなかったであろう万博に連れていってもらえ、よかったと思います。良い思い出が出来たと思います。
- ・2年生になり、1年生で学んだ学習方法をいかして、3年生に向けてしっかり勉強してほしいです。
- ・トライやる・ウィークの説明会、ありがとうございました。第一希望とは違う事業所になりましたが、子どもから前向きな言葉が聞け、少し安心しました。緊張すると思いますが、成長を楽しみにしています。
- ・たった一言……。本当に大切だと考え直す機会を与えてくださり有り難く思います。学校や部活で頑張っているようで少し疲れているようなので、家庭でも思いやりの一言を心がけたいと学びました。
- ・関西万博、行く前は不安に思うこともあったようですが、楽しかったと言って帰ってきたので良かったです。
- ・先日の万博はとても楽しかったと言っていました。また、来月にはトライやる・ウィークも始まります。色々な事を経験してほしいと思います。
- ・来月の総体に向けて頑張っている姿がすばらしいです。最後まで悔いの残らないよう挑み続けてほしいと思います。
- ・いつもお世話になります。読みました。たった一言が人の心を温める……。とても心に響きました。いつも何気なくあいさつやありがとうの言葉を使っていますが、もっと大事に使っていきたいと言葉になりました。子どもも同じ様に感じてくれると嬉しいです。
- ・6月はトライやる・ウィークが始まります。学校とは違い、働くことの大切さ。社会に出て色々と学んでほしいと思います。学校での時間厳守、提出物の期日、身なり等、今していることが社会に出ても必要だと言うことをわかってもらえたらと思います。
- ・万博に引率して下さり、ありがとうございました。行く前は興味はなさそうでしたが、帰ってきたら良かったパビリオンや大屋根リングの大きさ等色々話をして楽しそうでした。
- ・学校の図書室が、にぎやかで落ち着かないと聞きました。図書室や図書館は静かな環境で本を読む場所であってほしいです。生徒が入りやすい図書室なのはとてもありがたいです。

【学校より】ご意見、ありがとうございます。昨年より図書室の整備が進み、多くの生徒が図書室を訪れるようになっていきます。居心地の良い図書室になった反面、ご指摘のように図書室利用のマナーを守れていない生徒がいて、読書をしたい生徒に迷惑をかけています。図書室は、本来、本を読む場所であり、静かにするのがマナーです。図書部員が注意するとともに、各クラスでも注意喚起をします。また、教員も昼休み等、図書室を巡回し、マナーについて指導するようにいたします。

(3年生)

- ・大阪万博、予定していた通りにはいかず、1つのパビリオンしか入れなかったようですが、楽しめた様子でした。またすぐに修学旅行に行きますが、皆そろって元気に行けることを祈っています。
- ・ニュースや周りからの情報で、あまりいい話を聞かなかった大阪万博で不安でしたが、楽しんで帰っていたので良かったです。
- ・「たった一言が人の心を傷つける。たった一言が人の心を温める」本当にそうだなと思いました。子どもにも気をつけてほしいですが、まずは自分がそれを肝に銘じて子どもと接しないといけないなと思います。
- ・修学旅行はとても楽しみにしているみたいで、何を買おうか迷っています。良い思い出をつくって元気に帰ってきてほしいです。
- ・修学旅行、とても楽しみにしています。思い出に残る楽しい修学旅行にしてほしいです。初めての東京。たくさんを見て、感じて、多くのことを学んできてほしいです。先生方にはお世話になります。よろしくお願いします。
- ・楽しみにしていた修学旅行が間近となり、お土産が何がいいか毎日のように聞かれます。行きたい所もいろいろ調べているようです。自分たちで好きな場所に行けるのはうらやましい限りです。最高の思い出に

なるようお願い切り楽しんできてほしいです。

- ・いつもお世話になり、ありがとうございます。万博も楽しかったと大変喜んでいました。次は修学旅行！！友達と計画を立てている今の段階もウキウキ楽しい様子です。一生思い出に残る修学旅行を楽しんでほしいと思います。
- ・3年生になり志望校もあり、受験を意識するようになりました。1日1日を大切に生活してほしいです。子も親も成長する1年になりそうです。また、色々相談させてもらおうと思いますが、よろしくお願いします。
- ・5月は楽しみにしていた修学旅行があります。自分達で考えたプランで、たくさん楽しい思い出を作ってきてほしいです。よろしくお願いします！！
- ・もうすぐ、修学旅行。「楽しかったー！！」と帰ってきてくれることを願っています。
- ・大阪万博、先生方や町からのご厚意、大変、有り難いです。一生の良い思い出になったと思います。ありがとうございました。
- ・いつもありがとうございます。大阪・関西万博への校外学習をととても楽しみにしていたようなので、無事に参加できてよかったです。「人の心を温めるひと言」、母としても心がけていきたいと思います。
- ・いよいよ修学旅行です。先生方には大変お世話になります。「遊びに行くのではない」ということを基盤にしつつ、その中で思いっきり楽しんでほしいです。楽しくないとせっかく学んだことも記憶に残らないし、学ぶ気力、モチベーションにつながると思います。私は遊びの中にサイコーの学びがあると思います。
- ・大阪万博、楽しかったようです。お世話になり、ありがとうございました。次はいよいよ修学旅行です。ほとんどの行程が班行動なので、少し、いやかなり心配ですが、みんなで楽しめるよう協力し、最高の思い出を作ってきてほしいと思います。先生方には大変お世話になりますが、どうぞよろしくお願いいたします。
- ・5, 6月は思い出に残る行事等がたくさんあるので、体調も気をつけてがんばってほしいです。

6・7月の行事予定

GT=がんばりタイム、NBD=ノー部活デー
SC=スクールカウンセラー来校

日	曜	6月	日	曜	7月
1	日	いのちと人権の日	1	火	いのちと人権の日、期末考査、生徒会実践部会
2	月	2年生トライやる・ウィーク	2	水	SC
3	火	2年生トライやる・ウィーク、NBD、GT 1年生わくわくオーケストラ	3	木	
4	水	2年生トライやる・ウィーク、 1年生心肺蘇生法、SC	4	金	漢検
5	木	2年生トライやる・ウィーク	5	土	東播総体（サッカー・剣道）
6	金	2年生トライやる・ウィーク、1年生内科健診	6	日	東播総体（サッカー・剣道）
7	土		7	月	生徒朝会
8	日		8	火	NBD、GT
9	月	生徒朝会	9	水	
10	火	NBD、GT、2年生 内科健診、郡総体抽選会	10	木	
11	水	進路説明会、SC	11	金	
12	木	文化芸術鑑賞会	12	土	東播総体（サッカー・野球・男女ソフトテニス・ソフトボール）
13	金	3年生 内科健診	13	日	東播総体（サッカー・野球・男女ソフトテニス・ソフトボール）
14	土	吹奏楽音楽祭	14	月	
15	日		15	火	NBD、GT、SNS講演会、
16	月		16	水	
17	火	NBD、GT、耳鼻科健診	17	木	大掃除
18	水	オープンスクール、歯科健診	18	金	終業式
19	木	オープンスクール、尿検査二次	19	土	夏季休業日
20	金	尿検査二次予備日	20	日	夏季休業日
21	土	多可郡総合体育大会	21	月	夏季休業日、海の日
22	日	多可郡総合体育大会（予備日）	22	火	夏季休業日、三者懇談
23	月		23	水	夏季休業日、三者懇談
24	火	NBD、GT	24	木	夏季休業日、三者懇談
25	水	NBD、SC	25	金	夏季休業日、三者懇談
26	木	NBD	26	土	夏季休業日
27	金	期末考査、NBD	27	日	夏季休業日
28	土	NBD	28	月	夏季休業日
29	日	NBD	29	火	夏季休業日
30	月	期末考査、朝NB	30	水	夏季休業日
			31	木	夏季休業日

キ リ ト リ 線

《第3号（6月）返信欄》

年 組 番 氏名 () の父親・母親・祖父・祖母・兄・姉 (掲載可 どちらでも 掲載不可)
